

# 工事準備打合せ会(試行) 愛知国道

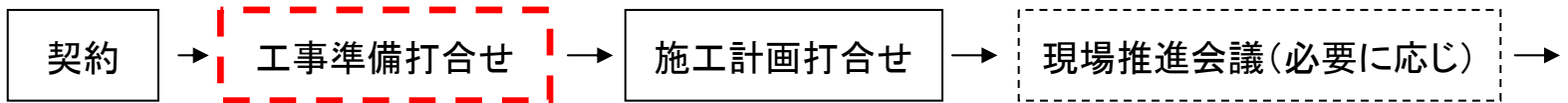
## 目的

○工事に関する情報共有を早期に行い工事の円滑化を図る。

## 概要

○工事契約後、速やかに受発注者による「工事準備打合せ会」を開催し、当該工事に関する条件の確認や地元状況、留意点などの固有情報を共有する。

## 実施体制(案)



### ○出席者(案)

発注者側 : 発注担当課長、主任監督員、発注担当課(係長・担当)  
必要に応じて副所長、調査課長等も出席。

受注者側 : 現場代理人、監理技術者、工事担当者  
必要に応じて本社等の関係者も出席

### ○打合せ内容(案)

当該工事に関する各種条件(積算・設計図書・占用物件・現地状況等)の確認と伝達など



## その他

○契約後、早期に工事の条件や現場の固有情報を共有することにより、施工計画作成や工事受注者側の作業が効率化する。(手戻り防止、無駄の減少)

上記はあくまでも標準的なイメージを示したものであり実情に応じて適宜実施する。